

私の直言

ボーナスと夢

山田 智彦

一時代前までは「ボーナス」のことを「賞与」と言っていた。↑

「賞与」とは「賞」として金品を与えること。また、  
その金品は、特に賞状、賞状等による。また、  
賞状にある金銭と、辞典に出ている。

したがって、賞与という言葉には夢がある。

た。日頃の働きや骨折りに対して会社側から示  
してくる好意、賞状に対する直接の報酬で  
はなく、あくまでも余分な金銭といふ。ニユア  
スを含むものであろう。

ところが、理では賞与とは言わず「臨時給  
」という公在社が多い。これは組合用語

である。いまや定着した感がある。それは、  
ボーナスは余分なものではなく、生活費もはや  
の一部として必要不可欠なものである。臨時給

はあっている。ある。↑

P.2 ありがとう